



# 庄内さくら学園 グランドデザイン 2026

【学校教育目標】

自ら考え、行動し、仲間とともに豊かな社会をつくる子どもを育てる

### めざす学園像

- 子どもを主役とした創意あふれる学校
- 地域とともに育ち、地域をつくる学校
- 子どもたちが助け合い、ともに育ちあう学校

### めざす子ども像

- ・社会のルールや規律を大切にし、誰もが安心できるつながりを大切にする子ども
- ・自分の良さに気づくとともに、互いを認め合い行動できる豊かな人権感覚をもった子ども
- ・自ら進んで学び、主体的に考え、判断し、自分を表現できる子ども
- ・様々な人との出会いを大切にして多様な生き方を学び、自らの生き方を見つめる子ども
- ・規則正しい生活習慣を身につけ、社会生活に必要な健やかな体をつくろうとする子ども
- ・自らの将来に希望をもって自らの生き方・働き方（キャリア）をつくろうとする子ども

### めざす教職員像

- 子どもに寄り添い、きめ細やかに指導する教職員
- 目標に向かって意欲的に研究し、協働する教職員
- 全ての子どもの学びと育ちを支援する教職員

めざす子ども像の実現に向けて、子どもたちに「3つの力」を段階的に育成します

つながる力 自らを深く見つめ、多様な仲間とつながる力	まなぶ力 仲間とともに、粘り強く意志をもって学び続ける力	つくる力 自らの将来を見つめ、よりよい社会をつくろうとする力
◆ 様々な人や生き方との出会いを通して、自らの生き方を深く見つめ直す力	○ 仲間とともに、学ぶ喜びを実感し、協働して課題解決に向かう力	◆ 仲間とのつながりと学んだことを活かし、よりよい社会づくりについて考え、行動できる力
<b>第3ステージ(8-9年生)</b>		
◆ 仲間とともにものごとを実現する喜びを感じる力 ◆ 自他の違いを認め仲間を大切にできる人権意識と実践力	○ 自ら考え、判断し、ねらいを持って表現する力 ○ 対話を通して、自らの学びや生き方を深く考える力	◆ 集団や社会の一員として責任をもって行動する力 ◆ 仲間と協働した行事や自治活動をとおし、学校づくりに主体的に参画する力
<b>第2ステージ(5-7年生)</b>		
◆ 自分の良さに気づき、気持ちや考えを表現できる力	○ 基礎基本の習得を通して、わかることの喜びを実感できる力	◆ 将来の暮らしを支える基本的な生活習慣をつくる力
<b>第1ステージ(1-4年生)</b>		

「3つの力」を育成ために、重点課題のもとに具体的な教育活動を企画・実施していきます

(具体的な教育活動については、今後の検討の中で追加・変更される場合があります)

【重点課題】	【重点課題】	【重点課題】
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 一人一人が安心して、安全に過ごすことのできる温かい集団をつくる。</li> <li>● 自他の良さを認め、自尊感情、自己肯定感を高めるとりくみをつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 対話を大切にした主体的な学びを促す授業をつくる。</li> <li>● 基礎基本の定着をめざし、学びをあきらめない学習システムと学習集団をつくる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 他者との協働する経験を大切にし、ともに課題を解決する機会をつくる。</li> <li>● 生き方のモデルに出会い、自らの生き方を見つめ、将来展望を持つ機会をつくる。</li> </ul>
多様な異学年交流・校種間交流	主体的対話的で深い学び	独自カリキュラム SDG
多様な共生教育の実施	ICT 機器を活用した授業や学習	9年間にわたるキャリア教育
4-3-2 制を活かした行事運営	探究的な学び	さくら会による児童生徒会活動
食育の充実	非認知スキルの向上	大阪音楽大学等との連携授業
平和教育・人権教育の充実	家庭学習の強化	地域学習の充実

地域・福祉機関と協働し、子どもたちの学びと育ちを総合的に支援するシステムを構築します

<b>【学び合い高め合う教職員集団】</b> 教職員の研究活動の充実 校内研究の積極的な発信	<b>【地域に根差したコミュニティスクール】</b> 学校応援団との連携 地域団体との連携	<b>【関係機関の連携】</b> 庄内コラボセンターとの連携 子育て支援活動等との連携
--	---	---